

平成23年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年9月9日

上場取引所 JQ

上場会社名 ゴールドパック株式会社

コード番号 2589 URL <http://www.gold-pak.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 豊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 菅澤 正嗣

四半期報告書提出予定日 平成22年9月14日 配当支払開始予定日 平成22年10月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年1月期第2四半期の業績(平成22年2月1日～平成22年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第2四半期	20,400	1.6	1,051	22.3	954	20.2	568	16.0
22年1月期第2四半期	20,085	—	859	—	794	—	489	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第2四半期	192.11	—
22年1月期第2四半期	161.89	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第2四半期	26,372	10,396	39.4	3,553.86
22年1月期	22,806	10,014	43.9	3,309.93

(参考) 自己資本 23年1月期第2四半期 10,396百万円 22年1月期 10,014百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期	—	0.00	—	25.00	25.00
23年1月期	—	15.00	—	—	—
23年1月期(予想)	—	—	—	20.00	35.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 有

3. 平成23年1月期の業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,536	1.4	1,250	30.9	1,096	33.1	640	32.3	217.56

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年1月期2Q 2,925,522株 22年1月期 3,780,000株

② 期末自己株式数 23年1月期2Q 一株 22年1月期 754,478株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年1月期2Q 2,958,119株 22年1月期2Q 3,025,522株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第2四半期累計期間)	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間(平成22年2月1日～平成22年7月31日)におけるわが国経済は、新興国向け輸出の増加や政府による経済対策効果を背景に一部業種で企業業績の改善傾向が見られ、自律的回復への基盤が整いつつあるものの、依然として失業率が高水準にあるなど厳しい状況で推移いたしました。

清涼飲料業界におきましては、消費者の生活防衛意識や節約志向の高まりを背景に、業界全体の販売数量は、昨年来前年を下回る厳しい状況が続きましたが、7月の梅雨明け前後からは猛暑の影響等により大幅に伸び、累計の販売数量は前年程度まで回復いたしました。

当社はこのような状況下において、営業部門においては主要ブランドオーナー等からの売れ筋商品や新製品等の受託に注力し、また、製造部門をはじめとする全部門においては引き続き収益性の改善を図るため、コスト削減や生産効率の改善等の施策を推進してまいりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は20,400百万円(前年同期比1.6%増)となりました。売上高の増加と全社的なコスト削減等が寄与し、営業利益は1,051百万円(同22.3%増)、経常利益は954百万円(同20.2%増)、四半期純利益は568百万円(同16.0%増)となりました。

各事業の業績は下記のとおりであります。

(受託製造事業)

受託製造事業全体の売上高は17,054百万円(前年同期比5.4%増)となりました。受託製造事業の容器別では、果実飲料および野菜飲料の伸長により紙容器飲料が伸長(同24.7%増)いたしました。また、その他清涼飲料等が増加したことにより缶容器飲料も伸長(同10.1%増)いたしました。しかしながら、ペット容器飲料につきましては、茶系飲料は健闘したものの、ミネラルウォーター類が減少したことにより低調(同2.5%減)でありました。

(メーカー事業)

メーカー事業全体の売上高は3,345百万円(前年同期比14.2%減)となりました。メーカー事業の品目別では、果実飲料(同14.7%減)および茶系飲料(同22.0%減)が大きく低迷いたしました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産は、現金及び預金、有形固定資産が減少しましたが、当第2四半期会計期間末が金融機関の休日だった影響等により受取手形及び売掛金が増加したため、前事業年度末と比較して3,566百万円増加し、26,372百万円となりました。

負債は、短期借入金の300百万円や長期借入金の2,713百万円の増加に加え、当第2四半期会計期間末が金融機関の休日だった影響等により支払手形及び買掛金が増加しましたが、1年内返済予定の長期借入金の返済による3,380百万円の減少等により、前事業年度末と比較して3,183百万円増加し、15,976百万円となりました。

純資産は、自己株式の消却によるその他資本剰余金1,021百万円の減少、四半期純利益568百万円及び配当金の支払額75百万円による利益剰余金492百万円の増加、自己株式の取得及び消却による自己株式909百万円の減少により、前事業年度末と比較して382百万円増加し、10,396百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ421百万円減少し263百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は下記のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は250百万円(前年同期比62.7%増)となりました。

これは主に、税引前四半期純利益965百万円や減価償却費490百万円、当第2四半期会計期間末が金融機関の休日だった影響等による仕入債務の増加及び売上債権の増加、たな卸資産の減少212百万円、法人税等の支払額298百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は115百万円(前年同期比51.1%減)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出108百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は556百万円(前年同期比221.5%増)となりました。

これは主に、短期借入金による300百万円や長期借入れによる収入4,000百万円の増加に対し、長期借入金の返済による4,667百万円や自己株式の取得による112百万円等の支出によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当社は前年度に引続き中期経営計画（3ヶ年）に則り、収益性の改善を推進すべく、コストの削減ならびに生産性の向上等を推進してまいりました。

当第2四半期累計期間においては、業績予想と比べて営業利益・経常利益・四半期純利益においては大幅に予想を上回りました。通期業績予想につきましては、当第2四半期累計期間までの実績を織り込み、前回予想（平成22年3月16日公表）より上回る見込みとなったため上方修正しております。詳しくは別途開示いたしました「平成23年1月期 第2四半期累計期間の業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」（平成22年9月9日公表）をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

・簡便な会計処理

①繰延税金資産の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法を適用しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年7月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	263,129	684,618
受取手形及び売掛金	10,617,181	6,010,490
商品及び製品	1,218,759	1,397,901
原材料及び貯蔵品	669,896	703,650
その他	262,088	246,042
貸倒引当金	△4,300	△2,500
流動資産合計	13,026,756	9,040,202
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,378,951	3,486,398
機械及び装置(純額)	2,555,003	2,795,035
土地	6,359,703	6,359,703
建設仮勘定	4,300	3,051
その他(純額)	307,579	336,967
有形固定資産合計	12,605,538	12,981,156
無形固定資産	188,921	218,026
投資その他の資産		
その他	575,978	590,892
貸倒引当金	△24,217	△23,892
投資その他の資産合計	551,761	567,000
固定資産合計	13,346,221	13,766,184
資産合計	26,372,977	22,806,386
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,093,005	4,886,222
短期借入金	300,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,574,000	4,954,000
未払法人税等	388,095	312,545
賞与引当金	116,592	116,592
その他	1,565,894	1,258,734
流動負債合計	12,037,588	11,528,094
固定負債		
長期借入金	3,818,000	1,105,000
引当金	110,862	148,065
その他	9,629	10,973
固定負債合計	3,938,491	1,264,039
負債合計	15,976,080	12,792,133

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年7月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	303,000	303,000
資本剰余金	178,540	1,200,231
利益剰余金	9,869,214	9,376,566
自己株式	—	△909,091
株主資本合計	10,350,754	9,970,706
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	46,142	43,546
評価・換算差額等合計	46,142	43,546
純資産合計	10,396,897	10,014,253
負債純資産合計	26,372,977	22,806,386

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年7月31日)
売上高	20,085,174	20,400,023
売上原価	17,443,115	17,644,257
売上総利益	2,642,059	2,755,765
販売費及び一般管理費	1,782,640	1,704,309
営業利益	859,419	1,051,456
営業外収益		
受取利息	403	99
受取配当金	2,306	2,399
受取開発料	3,370	—
保険配当金	—	6,217
空缶等売却額	—	3,812
その他	7,069	4,074
営業外収益合計	13,149	16,604
営業外費用		
支払利息	73,470	48,355
シンジケートローン手数料	—	57,896
その他	4,982	7,340
営業外費用合計	78,452	113,591
経常利益	794,115	954,468
特別利益		
賞与引当金戻入額	39,753	—
役員退職慰労引当金戻入額	—	12,469
その他	8,719	—
特別利益合計	48,472	12,469
特別損失		
固定資産除却損	176	723
ゴルフ会員権評価損	775	775
特別損失合計	951	1,498
税引前四半期純利益	841,636	965,439
法人税等	351,820	397,153
四半期純利益	489,815	568,286

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	841,636	965,439
減価償却費	597,136	490,954
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	497	325
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△77,272	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△736	△4,284
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△64	△32,919
受取利息及び受取配当金	△2,709	△2,499
支払利息	73,470	48,355
固定資産除却損	176	723
ゴルフ会員権評価損	775	775
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,434,598	△4,604,890
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△143,541	212,894
仕入債務の増減額 (△は減少)	402,088	3,206,782
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△42,403	25,277
その他	△4,464	297,207
小計	209,990	604,141
利息及び配当金の受取額	2,709	2,499
利息の支払額	△79,142	△57,189
法人税等の支払額	△1,407	△298,761
法人税等の還付額	21,964	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	154,114	250,690
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△183,707	△108,501
無形固定資産の取得による支出	△51,671	△6,072
投資有価証券の取得による支出	△1,013	△1,023
投資活動によるキャッシュ・フロー	△236,392	△115,597
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	500,000	300,000
長期借入れによる収入	—	4,000,000
長期借入金の返済による支出	△672,000	△4,667,000
自己株式の取得による支出	—	△112,600
配当金の支払額	—	△75,638
その他	△1,119	△1,343
財務活動によるキャッシュ・フロー	△173,119	△556,581
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△255,397	△421,488
現金及び現金同等物の期首残高	527,924	684,618
現金及び現金同等物の四半期末残高	272,527	263,129

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成22年3月31日開催の取締役会決議に基づき、平成22年4月1日付で市場より100,000株、総額112,600千円の自己株式を取得し、平成22年4月8日付で754,478株の自己株式を消却いたしました。

平成22年4月28日開催の取締役会決議に基づき、平成22年5月13日付で100,000株の自己株式を消却いたしました。

この結果、当第2四半期累計期間において、資本剰余金が1,021,691千円、自己株式が909,091千円減少し、当第2四半期会計期間末において、資本剰余金が178,540千円、自己株式の残高はありません。

4. 補足情報

販売の状況

販売実績を事業の部門別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

品目名称		前第2四半期累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年7月31日)	前年同期比 (%)
受託製造事業	ペット容器飲料	10,249,097	9,995,989	△2.5
	紙容器飲料	3,444,514	4,293,806	24.7
	缶容器飲料	2,432,014	2,676,627	10.1
	その他	59,683	88,244	47.9
	小計	16,185,310	17,054,668	5.4
メーカー事業	果実飲料	2,060,258	1,757,060	△14.7
	野菜飲料	330,049	299,373	△9.3
	茶系飲料	696,366	543,078	△22.0
	ミネラルウォーター	413,074	348,455	△15.6
	その他	400,116	397,388	△0.7
	小計	3,899,864	3,345,355	△14.2
合計		20,085,174	20,400,023	1.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。